2007 年度 WG 活動成果報告

（2000 年　2 月 25 日作成）

WG 名	市民講座 WG	**主 査 名**：林　康裕 **就任年月**：2007 年　4 月
所属本委員会 **（所属運営委員会）**	災害委員会	**委員長名**：林　静雄
設　置　期　間	2007 年 4 月　～　2008 年　3 月	
設　置　目　的 **各年度活動計画** **（箇条書き）**	・設置目的：災害に関する知識を一般市民へ伝えるｼﾝﾎﾟｼﾞｳﾑ・市民講座等の企画 ・横浜会場の震災対策技術展において，シンポジウムの開催 ・各支部からの企画募集・決定とその企画の開催支援	
委員構成 **（委員名（所属））**	**委員公募の有無**：無 主査：　林 康裕（京都大学） 幹事：　牧 紀男（京都大学）　難波 尚（神戸大学）　渡辺 千明（秋田県立大学） 委員：　戸松 誠（北海道立北方建築総合研究所）　田中 礼治（東北工業大学） 花里 利一（三重大学）　梅村 亘（名古屋工業大学） 田守 伸一郎（信州大学）　大谷 恭弘（神戸大学） 三浦 賢治（広島大学）　松島 学（香川大学）　崎野 健治（九州大学）	
2007 **年度予算**	1,000,000 円	**ホームページ公開の有無**：なし （但し情報は随時ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ WG 等の HP に掲載） **委員会 HP アドレス**：

項　　目	**自己評価**
委員会開催数	2（うち，メール審議 2 回）回（年度内計画を含む）
刊行物 **（シンポジウム資料等は除く）**	
講習会	
催し物 **（シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等）**	1．（名称）津波防災まちづくり体験学習 in ところ　　参加者数 125 名 （資料名）津波防災まちづくり体験学習 in ところ（CD-ROM 製作中） 2．（名称）第 10 回「震災対策技術展（横浜）」関連講演会　　参加者数 130 名 （資料名）持続的発展可能な社会をめざして―総合的な防災対策のあり方― 3．（名称）来たるべき南海地震への備え：地域間地震防災フォーラム 参加者数 100 名 （資料名）　未定（製作中）
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 **（当初の活動計画と得られた成果との関係）**	1．横浜にて開催のシンポジウムには 130 名の参加者を得，また当 WG のこれまでの活動と出版予定を PR をすることができた。 2．北海道支部企画を北見市にて開催することができた。 3．四国支部企画を愛南町にて開催することができた。
委員会活動の問題点・課題	特になし

＊小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。